

年組番	1.6節
3107	働く人を増やし育成するためにイベントなどを開き興味を持ってもらうなどの政策をとる。日本は、多くを輸入に頼っていて海運業は国民が生きていくためにも、経済を回すにも重要だから
3109	船の燃料を再生可能エネルギーや、船の上で作り出せるエネルギーに変えること。なぜなら、このようなエネルギーを利用する船を増やせば、輸出入に必要な費用が減ると思ったから。
3115	運河の幅を広げて、座礁事故が起こりにくくする。また広げることによって船が何隻も同時に通れるようになって物流の効率が上がるような運河にする。
3116	政府がとるべき政策は、広報活動を強化し、海運の重要性について、多くの国民に知らせる。理由は、今現在多くの人が海運についての知識がなく、こういった事故が起きた時に、人々の協力が得られないと思うから。
3120	私は海運や船に関する人員の確保と育成をした方がいいと思います。 理由は、日本は国内生産率が高い為輸出が多く船が必要になりますが、船だけあってそれを動かす人員と正しい知識や能力がなければ今回のような座礁事故などを起こし多大な影響を及ぼす可能性があるからです
3121	日本がとるべき政策は、外交海運政策だと思います。理由は、海運は国民の生活や、経済を支えるのに大切だと思あるので、より一層外国との交わりを強めてほしいからです。
3125	家族政策です。内容は少子化対策や社会的に家族を支援するといったものです。なぜなら、日本は少子高齢化が進んでいて、将来的に海運業の人材不足に繋がるのではないかと考えたからです。

3132	今よりも他の国から輸入出来るようにスエズ運河だけでなくもっと日本への道を増やして今起こってるスエズ運河の事故で輸入が困難ならないように違う道を作って今よりももっと輸入がスムーズにできるようにする。
3133	コンテナ船の速度を計る機械を設置し、決まっている速度を超えていたら音などで知らせてくれるシステムをつくる。理由はスエズ運河の座礁事故が起こった原因のひとつに決まっている速度を大幅に超えていたということが挙げられていたから
3301	海運業を行う人材の育成をすること。 海運業は外国とのやりとりも多いため、英語は必須の能力になると思います。リスニングやスピーキングなど英語のスキルを身につけるための育成をしていくことが重要だと思ったから。
3302	私は現地に五洋建設などの会社を送りエジプトと協力してスエズ運河復活政策をした方がいいと思いました。理由は日本は輸入国だからスエズ運河が復活しないと日本に物が届きにくくなると思ったからです。
3306	良好関係をよくするために両国とも賠償金を払う 理由:事故の賠償の責任はエジプト側だが日本側もスエズ運河に船を座礁してしまったから賠償額を払った方がいいから
3309	エヴァーギブンに搭載していたコンテナの数を減らしていれば良いのではなかったかと考えた。 コンテナの数を減らせば、少しは操縦がしやすくなり、座礁を防ぐことができたのではないかと思います。
3310	安全・安心を確保して運航サービスをよりもっと高度化する事がいいと思いました。今回の事故のような災害時の時における海事産業の寄付、貢献をもとめられてたり、安全性や省エネに優れた運航ができればいいと思ったからです。

3311	もっと港を大きくしたほうが良い。 そうすることによって、日本がもっと発展すると思ったから。 日本が出来ることの種類が増えると思う。
3311	大気汚染対策 一般海域より一層厳しい規制を行う大気汚染物質放出規制海域を設定すること。 先程送ったものの追加です。宜しくお願いします。
3313	復旧作業をした方がいいと思います。理由は船の所有者は日本の会社だしこのままだとアフリカ大陸の外を回って運んでいくとなると、とても不便なので運河の復旧作業をした方がいいと思います。
3314	日本は今サプライチェーンによって生活が成り立っているのが事実なのでサプライチェーンに頼らず自国で部品の製造や原材料を確保することで輸入量よりも輸出量が増え、利益となるので海運業が盛んになると考えました。
3315	大きな港を作る ユーロポートみたいな貿易や商業化している港を作る 理由はもっと栄えれば日本はもっと栄えると思ったから
3317	自国籍の船を増やして外国に貸し出すことで税金などの収入を増やす政策。日本は技術面が発達しているので船の機能や丈夫さなど質の良い船を作ることができると思ったからです。
3319	新しい航路の開拓や複製事業の手伝い べつの航路が出来ればもしまた座礁が起きても物流が止まるということは無くなる、もしくは止まっている期間が短くなると考えたから。それに別の航路から座礁している位置に行き、救助が早くなると考えたから。やはり航路は少ないより多い方がいいと思う。 提出期限が遅れてしまいすみませんでした。以後気をつけます。

3320	日本籍船の船員の国籍条件を今よりも緩くする政策をとるべきだと思います。なぜなら、船員にかかるコストを削減することで競争力が高まり、日本の海運業がより栄えて行くと思ったからです。
3323	輸送力を上げること。 理由は、新型コロナウイルスの影響により実際に海外に行くことができない状況になって、海外の商品をネットショッピングで購入する人が増えたから。
3324	海運業を支えるために2010年頃に日本の港が上位から消えたのをまた上位に上げるためにコンテナ船のフィーダー港として盛んにさせる
3325	船の積載量を増やす政策をとるべきだと思います。なぜなら貨物船は一度に多く運べるほど必要とされるので、積載量を増やせば日本の船の需要も増えるので、海運業が豊かになると思ったからです。
3327	日本人の乗組員を低賃金で乗れるようにする。理由は、外国人の方が人件費は安くなるけど、その国の船の制作に関わって、その船のことをよく分かってる日本人を多く乗せれば事故は防げると思う
3329	日本の経済を発展させることです。 理由・・・日本のGDPを上げることが必要です。1位と2位のアメリカと中国は年々増加しているが、日本は20年ほど変化がありません。 経済を発展させてGDPをあげる必要があると思います。
3333	政策の内容は日本国内の工場ををさらに増やすことです。 理由は、日本で多くの物を生産して輸出の手段に船を使えばコンテナの取り扱い量が増え船会社の経営も安定すると思うからです。
3335	輸送ルートを新たに展開する 今あるルートよりも安全でより短い距離を航行できるルートを作る。 マラッカ海峡などは狭くて岩礁などがあり航行は困難が伴う場合があるから。

3336	外国人を積極的に活用する 物流をもっと豊かにするためには、航海数を多くすることが必要だと思うから、船員の基準を低くして外国人をもっと活用すれば航海数を多くできるから。
3339	乗組員一人一人の人件費を安くし全乗組員の国籍条件を無くせば良いと思います。なぜなら今まで人件費として出たお金を船の修繕などに使用することができると考えるからです。
3340	港の整備を行う。 理由は港が整備されてれば、船が利用しやすなり効率的に物流のやり取りがしやすくなると思う。
3503	狭い海峡だと船が詰まって倒れなくなってしまうので、海峡を広く、水深を深くすれば海運業を支えられると思います。 少ない金利で援助をする。
3504	海運業の労働者を増やす政策を立案します。今後日本はさらに高齢化が進んでいき、海運業の労働者の年齢平均が高くなるにつれ若者の労働者が減少してしまい、船員不足に繋がり大きな負担や安全性が低下してしまうと思うからです。
3505	国際競争力を高めるためにも日本籍船数、日本船員人数を増やし、海外に頼りすぎるのではなく、生活などに関する必要な輸入貨物等をすべて日本籍船による輸送を行う。
3507	海運業をする促進する政策 今後はコンテナ船等の船による輸出入が増えるので日本でもより多くの製品が出入りするために港の増設や海運会社に有利な政策をつくって物流を回りやすくする。
3508	対策は川沿いに大きな壁みたいなものを建てることです。スエズ運河で座礁した船は当時強風と強風によって砂嵐が舞って視界が悪くなったので、費用はかかるけどそれらを防ぐために建てたらいいと考えました。

3510	事故をなるべく避けるための準備や安全機能の向上に力を加える。今回のスエズ運河の座礁事故を受けて、原因はいくつかあり、事前に対処出来た部分もあったから。
3514	海運業にもっとお金を回したらいいと思います。そうすることによってお金があればもし座礁事故が起きた時でも素早く対応することが出来ると思ったからです。
3518	私は日本人船員の英語力を高める政策をとったらいいと思います。なぜなら今、多国籍の船員が多く、英語を身につけなければ連絡が上手く伝わらないからです。
3519	今ではフィーダー港である日本を核であるハブ港にする。なぜならハブ港にすれば色々なフィーダー港から契約され国際分業などの発展に繋がると思ったから。
3520	日本の物流で有名な自動車産業を活発化する。 理由は、日本の自動車は海外にとってとても優秀なもので各国に知れ渡っているのでその産業を活発化すればもっと海運業が盛んになると思いました。
3524	日本政府がとるべき政策は沿岸国との国際協力だと考える。 海賊やテロ攻撃の対策、航路の安全確保こそが安定的な輸送ができると思ったから。
3526	日本政府は、今後の海運業を発展させるために、座礁事故が起こった時に備えて近くに停泊できるフィーダー港を日本各地につくる政策をとるべきだと考える。 それから、日本国籍船員の配乗要件の規定を下げる。
3535	日本は「輸出小国」となり、産業競争力が低下していることが現実です。そのため、日本をハブ化し経済を発展させることで、国民の豊かな生活が実現出来ると思います。

3538	経済を成長させることです。 理由:海運業を発展させるためには、日本のGDPを上げることが必要です。日本のGDPは20年ほど変化がありません。それに比べアメリカや中国のGDPは年々増加しています。日本も経済を成長させてGDPをあげるべきだと思います。
3539	日本人を雇う為にかかる人件費を安くする。理由は他の国に比べて日本人を雇うと高くなってしまいうからなかなか雇われないから安くすればもっと日本の海運業が盛んになると思うからです。
3541	運河を所有している国に対して経済的に支援を行うべきだと思います。運河の拡張や水深工事を行うのための資金を援助することで海運業がよりよくなると思うからです。
3602	日本がとるべき政策として資本を多く持っているので、出資すべきだと思う。 日本は先進国である責任だったり、国との関係を良くする手段として最適だから。
3604	取り扱い港を増やし、輸出輸入を活発にさせる。理由は取り扱い港を増やせば、海運業も活発化し、そして、日本独自の生産しているものを世界に知らせ、そして外国独自の物を学ぶことができるから。
3606	私は、日本政府がとるべき政策は、船員の確保です。なぜなら、コストをおさえるために外国人の船員を雇ったとしても、人数に限りがあるからです。
3607	今回のような事故を起こさないために人件費が安い外国人労働者を乗組員にしないでしっかりと訓練した日本人を乗組員にしなければならないという政策日本政府にはとって欲しい
3610	川幅を広げて船で川を進めるようにしたり、日本列島を横断できた方が良かったと思います。理由はトラック1台で積みきれない荷物が船だとより多く積むことができ、横断することによって距離や時間を短縮できるからです。

3617	私が考える日本政府のとるべき政策は、船員の人件費を安くし、国籍条件を緩和することだと思います。日本の船員の国籍条件を緩和することで、コストを安く抑え、物流の競争力を上げられると思ったからです。
3618	日本では、最近は船員不足と高齢化等が問題になっています。船員の半分を日本人にしなければいけないのは大変だと思うのでもう少し減らしてても良いのではないかと考えます。
3620	船を2隻で1組として運用していく。理由はペアで行けばどちらかに座礁や事故が起こったとしてももう一隻の船に積んで目的地まで運ぶことができるから。またお互いが護衛しあうこともできると思うから。
3621	海運業を支えるために日本国籍の人員を増やす。 理由：日本国籍の人員を増やすことによって、労働環境が改善され、若い世代の船員が増えていくことを狙いとして、国際競争力に繋げることができるから。
3623	日本の船の乗組員の人件費を安くすることで、今まで乗組員の人件費が高く日本人を雇いづらかったが、人件費を安くすることで、日本人を雇ってくれる国が増えると思ったから。
3626	私は、日本がスエズ運河の管理会社にもう少しお金を払ってスエズ運河を広くし、船を大きくするべきだと思います。なぜならそうすればもっと効率よく貨物を運べるからです。
3627	船酔い操縦などを絶対にさせないようにすること、座礁の原因を突き止めて意見共有し次に生かすことをするべき。 理由は、船酔い状態など危険な状況を確認することによって未然に防げる、また原因をしっかりと全員が理解することによって次の事故発生を防げると考えるから。
3631	船の事故を防ぐために今より通りやすくかつ安全な航路を確保すればよいと思います。理由は、事故が起こったスエズ運河は狭い運河で事故が起きたので広い場所なら起こりにくいからです。

3632	私は航空業にもう少し頼るべきだと思います。船での輸送 は賃金が安いし、多くの荷物を運べる利点があるけれど、 今回のように一週間も動かなくなるとは物流が狂ってしまう ため、保険として航空業も積極的にすべきだと思います。
3633	日本の沿岸地域の港の拡大や貨物船の数を増やす事と航路 整備に費用を使う。日本の港が大きくなれば多くの船が出 入りすることで同時に多くの輸出入品 が入る。運河などの工事や整備に費用を使えば、 より安全で円滑に物流を安定させる事が出来ると 考えた。
3637	日本の荷主が払う運賃を高くしないといけないと思いま す。日本が世界から取り残されないためにも何かあった時 に日本に貨物を運んでくれる船会社が維持できるようにす るためです。
3714	海運業関連の大学や仕事場の見直し 理由:海運業の人手が不足しているから、大学から施設の見 直しをした方がいいと思った。働く場所の環境も良くして いけば少しでも人が働いてくれるようになるかもしれな い。
3722	船員に対する保障及び福利厚生の再向上、並びに育成機関 の追加。保障や福利厚生が良ければその分人も集まりやす くなり、育成機関の追加により一定の能力以上の者を増や すことが出来ると思う。